

東和中

仕事を学んで地域と交流



これがイチオシ 代々受け継ぐ東和体操

東和中学校には、先輩から後輩に教えられる受け継がれている「東和体操」があります。20年以上前、当時勤めていた体育の教師がラジオ体操をアレンジして考案しました。

今は、保健体育の授業の準備体操として行われます。部活動の入部にあっても東和体操の試験があり、手の伸ばし方など細かい部分まで、先輩が後輩に一生懸命教えます。

合格した際には、先輩・後輩共に大喜び。生徒同士のつながりを深め、集団行動の力をより高めています。

学校名 登米市立東和中学校
 所在地 登米市東和町米谷細野35
 創立年 1976年
 電話 0220(53)2002
 校長 佐々木 貴子
 生徒 122人

「起業学習」で企画・販売

東和中学校では、地域とのつながりを大切にしています。2年生が行っている「起業学習」がその一つです。生徒数人で会社をつくり、商品の企画や販売を行います。

商品は、空きビンや着なくなった衣類など再利用できるもの、学校で廃棄予定だった机の天板、東和町の竹を使用して作ります。町で起業した方からアドバイスをいただく「起業学習習社長講演会」も開きます。

そこでは「働くとはどういうことか」といった講話、会社のコンセプト、



東和町の秋まつりで商品を販売する生徒たち

編集委員 千葉禪、山内譲、芳賀桜空、佐々木優（3年）千葉萌生、三浦由衣花、斉藤将生（2年）指導教員 佐々木直人、針生美怜

わが校わがまち スクール通信



次回は
 広原小（加美町）
 秋保中（仙台市）

遊びもそうじも力合わせ

高館小

仲深めるたてわり活動

高館小学校では、「元気で明るく助け合う高小生」というスローガンのもと、1年生から6年生まで力を合わせて、たてわり活動に取り組んでいます。三つの活動をしようかいたします。

一つ目は、たてわりそらじです。慣れていく上級生が中心となって、下級生にいいねいに教えていきます。入学したばかりの1年生も1カ月でやり方を覚えることができました。今では低学年の子も積極的に参加することができています。

二つ目は、たてわり遊



これがイチオシ 高館カルタ 地元再発見

高館小学校には、地域おこしを行っている高館はっする隊のみなさんと、卒業生が作った「高館カルタ」があります。カルタを通して楽しみながら、高館の歴史や文化、史跡などの魅力や良さを再発見することができます。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で取り組み機会が少なくなりました。今年はいろいろな行事や活動ができるようになってきたので、みんなで遊ぶのが楽しみです。これからも地域の方々といっしょに「高館大好き」になる取り組みをしていきたいです。



たてわりそらじで協力する子どもたち

編集委員 山田夏那碧、畑山琴海、大久保心渚、佐藤ちとせ（6年）入間川沙良、佐伯承太郎、大槻颯介（5年）高橋心春、斉藤未悠（4年）
 指導教員 猪股由季子、前田朋香、菊池怜花

学校名 名取市立高館小学校
 所在地 名取市高館吉田長六反117の3
 創立 1889年
 電話 022(382)3033
 校長 萱場 恒行
 児童 78人